

会派名 日本共産党郡山市議団


支出調書

代表者	経理責任者	起案者

区分	事由	費 目 金 額				小 計	
1	調査研究費	交通費		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		調査委託費		振込料	
2	研修費	会場費		講師謝金		出席者負担金・会費	
		交通費		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費		振込料	
3	広報費 <i>紙 アンケートまわめ冊子郵送代</i>	会場費		交通費		自動車燃料費	
		資料作成費		広報誌(紙)		報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)	74,160	ウェブページ掲載代		茶菓子代	
		振込料					
4	広聴費	会場費		交通費		自動車燃料費	
		資料作成費		茶菓子代		振込料	
5	要請・陳情活動費	交通費		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		振込料			
6	会議費	会場費		交通費		自動車燃料費	
		資料作成費		振込料			
7	資料作成費	印刷製本費		翻訳料		筆耕料	
		振込料					
8	資料購入代	法規追録代		参考図書代		新聞雑誌等購読料	
		有料データベース等利用料		振込料			
9	人件費	賃金		社会保険料等		振込料	
10	事務所費	備品購入費		事務機器等リース代		消耗品等事務費	
		印刷代		振込料		配送手数料	
11	通信運搬・自動車燃料費	電話料等(按分)		郵便料等		自動車燃料費(按分)	
		その他					
使用者	共通	支出年月日	2017年 4月 18日	現金出納簿 支出番号	1	合計	74,160 円

支出明細書兼支出証明書

支出番号 1

区 分				※該当する区分に〇印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	③ 広報費	4 広聴費		送料(折込料含む)
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	1.1 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)		市民アンケートまじりの冊子郵送代 (会派作成冊子)			※該当する支出費目を記入
内 容		市民アンケートのまじり冊子郵送代			
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
H. 29年4月8日	日本郵便株式会社 郡山郵便局		74,160 円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名 岩崎真理子 					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

領収書
毎度ありがとうございます

日本共産党 郡山市議員 様

122.5g
ゆづメール基本
@180 412通 ¥74,160

小 計 ¥74,160

郵便物引受合計通数 412通
送料計 ¥74,160
(内消費税等 ¥5,493)
非課税計 ¥0

合計 ¥74,160
お預り金額 ¥80,160
おつり ¥6,000

印紙税申告納
付につき趣町
税務署承認済



〒100-8798 日本郵便株式会社
東京都千代田区霞が関1-3-2
取扱日時：2017年4月8日 18:21
担当：[Redacted] 端P04箱04
発行No.170408A1832
連絡先：郡山郵便局
TEL:024-932-1180

郵便局からのお知らせ

ご注意
ください!

「レターパックなどで現金送れ」は
全て詐欺です。
レターパックで現金を送ることは郵便法違反です。

※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

2017年

市民アンケートのまとめ

日本共産党郡山市議団

会派名 日本共産党郡山市議団


支出調書

代表者	経理責任者	起案者
		

区分	事由	費目金額				小計	
1	調査研究費	交通費		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		調査委託費		振込料	
2	研修費	会場費		講師謝金		出席者負担金・会費	
		交通費		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費		振込料	
3	広報費	会場費		交通費		自動車燃料費	
	市議会(5/1)	資料作成費		広報誌(紙)		報告書等印刷費	
	2017年7月19号	送料(折込料含む)	16848	ウェブページ掲載代		茶菓子代	
		振込料					
4	広聴費	会場費		交通費		自動車燃料費	
		資料作成費		茶菓子代		振込料	
5	要請・陳情活動費	交通費		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		振込料			
6	会議費	会場費		交通費		自動車燃料費	
		資料作成費		振込料			
7	資料作成費	印刷製本費		翻訳料		筆耕料	
		振込料					
8	資料購入代	法規追録代		参考図書代		新聞雑誌等購読料	
		有料データベース等利用料		振込料			
9	人件費	賃金		社会保険料等		振込料	
10	事務所費	備品購入費		事務機器等リース代		消耗品等事務費	
		印刷代		振込料		配送手数料	
11	通信運搬・自動車燃料費	電話料等(按分)		郵便料等		自動車燃料費(按分)	
		その他					
使用者	高橋善雄	支出年月日	2017年7月26日	現金出納簿 支出番号	8	合計	16848 円

支出明細書兼支出証明書

支出番号 9

区 分				※該当する区分に0印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費		(新聞)印刷料
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費		送料(印刷料紙)
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				※該当する支出費目を記入
支出目的 (支出事由)		市議会より2017年7月19日号の新聞の印刷料			
内 容		市議会より5200枚の印刷料を(株)ケンオリイ支払った。			
支出年月日	支 出 先	支 出 金 額			
2017年7月20日	(株)ケンオリイ	16848 円			
上記のとおり支出します。					
議員氏名 高橋善治 					

領 収 証

A No. 004883

平成 29 年 7 月 20 日

日本共産党 郡山市議団 様

金額

¥ 16848

但し 折込料として

5万円未満 非課税

100万円以下 200円

200万円以下 400円


300万円以下 600円

500万円以下 1,000円

1,000万円以下 2,000円

上記金額正に領収いたしました。

種 別	金 額
現金/小切手	
振 込	
相殺/その他	
手	/
	/
形	/
	/



KenOri 株式会社 ケンオリ

日本社 〒963-0724 郡山市上村会平本川田26-3
TEL (024)944-8400 FAX (024)944-9980

仙台支社 〒985-0059 宮城県仙台市青葉区中央1-13-24 郡ビル2F-A
TEL (022)217-6766 FAX (022)721-5580

岩手支社 〒980-0014 岩手県岩手県北町1-13-24 郡ビル2F-A
TEL (022)217-6766 FAX (022)721-5580

青森支社 〒980-0014 岩手県岩手県北町1-13-24 郡ビル2F-A
TEL (022)217-6766 FAX (022)721-5580

秋田支社 〒980-0014 岩手県岩手県北町1-13-24 郡ビル2F-A
TEL (022)217-6766 FAX (022)721-5580

代表取締役社長 大川原 順一

取扱者印



(金額訂正、並びに社印取扱い印無きものは無効です)

※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

折込確認書兼折込明細書

(送信先)

折込申込者 00404	日本共産党郡山市議団			様
担当者	高橋	様		
TEL	024-922-3801	FAX	024-932-1903	
住所	郡山市深沢2-10-12			
E-Mail				

新聞販売店	枚数	地域指定等
新郡山毎民南部	650	EとFの田村町へ
郡山競売駅東口	600	旧東部エリアへ
郡山朝日南部	500	Fの阿武隈川以東、田村町へ
郡山毎民安積南	800	阿武隈川以東(日出山除く)
郡山競売安積	300	旧東部エリアのIへ
郡山守山馬場	2,350	
[郡山市 社]	5,200	
[県南 社]	5,200	

いつもお世話になっております。
 ご発注頂いた内容(折込日・サイズ・枚数など)をご確認いただき、
 よろしければ「申込者確認欄」に署名又は押印の上、ご返送下さい。

広告主名 00001	日本共産党 田村町 市議会だより			様
折込日	17年 7月23日 (日)			
サイズ	B4	枚数	5,200枚	

自社担当	01122	
入力担当	01122	
問合せNO		

御指定ありがとうございます。
 7/23(日)折込 5200枚(4部2社)です。
 7/20(木)午前中に集荷は完了。折込料は16,848円にしております。
 (株)ケンオリ

※新聞の銘柄指定および地区指定は完全には出来ませんので御了承下さい。
 ※折込日3日前までに修正・変更の連絡をいただけない場合は、上記内容にて折込致します。

受付	確認
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

電話	FAX	メール	面談	受付日
✓				17年 7月 19日

申込完了確認日時	申込者確認 (サイン・印)
年 月 日	

FCF-702(04 04)

力合わせ もっと 住みよい田村町に

郡山市議会報告
田村町に関係することを中心に
お知らせします。

笹川大善寺線平成 30 年度内暫定開通へ

国道 49 号線の渋滞緩和に効果が期待されていますが・・・



旧森永工場跡

ヨークベニマルやダイユーエイト、東邦銀行などが開業する旧森永乳業跡地。夕刻の交通渋滞が懸念されます。市当局の対応をたどりました。

(平成 29 年 3 月定例会市政一般質問)

<市当局答弁要旨>

隣接している市道を管理しているが、さらなる渋滞が懸念されることから、設置者と協議を行い、交通量増加分について十分な交通処理ができるよう国道 49 号の道路管理者や警察等の関係機関と協議し、店舗開業後の周辺地区の交通円滑化について対処してまいります。

笹川・大善寺線整備区間

平成 30 年度に片側 1 車線の暫定開通目指し工事が進んでいます。

49 号線の朝夕の渋滞解消が期待されますが国道 4 号線（現在県道 17 号線）との交差点の改良も必要ではないでしょうか。



郡山市国民健康保険 昨年も 12 億円の黒字

市は引き下げの努力をすべき

昨年の国保会計の決算がほぼ固まり、繰越金（黒字）が 12 億円にのぼることが判明しました。今年度の国保税率は据え置きですが、「高すぎて払いきれない酷保税」であることには変わりありません。毎年多額の黒字が発生する国保会計の在り方を変え、市民負担軽減に結びつけるべきではないでしょうか。



防災行政無線が改良・増設されます

田村町内 13 か所に設置され、災害情報や行政からのお知らせなどを鉄塔上のスピーカーから流す防災行政無線がデジタル化に伴い音響等が改善されます。

また、火山噴火など災害発生が予想される地域を重点に 20 か所増設されます。

田村町では新たに徳定下北田地区に設置予定です。近隣地区では日出山神明下や水門町にも設置予定です。



地域子ども教室を対象校すべてに設置を

土曜日開設も実施を求める

小学生が放課後を安全に心豊かに過ごすため必要な学童保育（放課後児童クラブ）の設置基準は 15 人以上の利用希望者がいること。小規模校には無理な基準です。

私ども共産党市議団はこの基準の緩和を求めています。市は基準に満たない学校には地域のボランティアの力を借りて地域子ども教室を開設する方針です。

それならば、一日も早く設置することと学童保育同様に土曜日も開設することを求めました。

(平成 29 年 6 月定例会代表質問)

子ども教室・児童クラブ未設置校の児童クラブ利用希望アンケート結果

	利用希望者	全校児童数
谷田川小	8 人	46 人
栃山神小	3 人	31 人
田母神小	1 人	31 人
御館小	10 人	92 人
海老根小	4 人	25 人
宮城小	3 人	54 人
白岩小	3 人	43 人
河内小	4 人	42 人

郡山市 平成 28 年 10 月調査

市議会
だより

日本共産党郡山市議団

よしはる
高橋善治

2017/7/19

郡山市田村町守山上河原 4 - 19

電話・FAX 955-3093

携帯



会派名 日本共産党郡山市議団


支出調書

代表者	経理責任者	起案者

区分	事由	費目金額					小計
1	調査研究費	交通費		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		調査委託費		振込料	
2	研修費	会場費		講師謝金		出席者負担金・会費	
		交通費		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費		振込料	
3	広報費 市議会(広報) (6月議会) 発行	会場費		交通費		自動車燃料費	379,080-
		資料作成費		広報誌(紙)	259,200	報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)	119,880-	ウェブページ掲載代		茶菓子代	
		振込料					
4	広聴費	会場費		交通費		自動車燃料費	
		資料作成費		茶菓子代		振込料	
5	要請・陳情活動費	交通費		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		振込料			
6	会議費	会場費		交通費		自動車燃料費	
		資料作成費		振込料			
7	資料作成費	印刷製本費		翻訳料		筆耕料	
		振込料					
8	資料購入費	法規追録代		参考図書代		新聞雑誌等購読料	
		有料データベース等利用料		振込料			
9	人件費	賃金		社会保険料等		振込料	
10	事務所費	備品購入費		事務機器等リース代		消耗品等事務費	
		印刷代		振込料		配送手数料	
11	通信運搬・自動車燃料費	電話料等(按分)		郵便料等		自動車燃料費(按分)	
		その他					
使用者	共通	支出年月日	2017年7月27日	現金出納簿 支出番号	9	合計	379,080 円

支出明細書兼支出証明書

支出番号 9

区 分				※該当する区分に〇印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	③ 広報費	4 広聴費		広報誌(紙)
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)	広報のための会派の議会報告				
内 容	市議会代り(6月議会)印刷代				
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
H. 29年7月27日	(有)郡山共同印刷		259,200 円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名 岩崎真理子 					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

領収証

No. _____

日本共産党郡山市議会様 2017年 7月 27日

金額	¥ 259 200
----	-----------

内 消費税等 但 6月議会代り印刷代

上記正に領収いたしました

現金	
小切手	

〒963-8004 福島県郡山市中町15-23
郡山共同印刷
 有限会社
 取締役社長 柳沼 太利雄
 電話 (024) 932-6958



収入印紙
200円

HISAGO #778

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。
 ※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

領 収 書 等 整 理 票

区 分			※該当する区分に○印
1 調査研究費	2 研修費	③ 広報費	4 広聴費
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費
9 人件費	10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費	

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

請 求 書

2017年 7月 25日 No. _____

日本共産党郡山市議団 様

〒963-8004 福島県郡山市中町15-23
 有限 郡山共同印刷
 会社 取締役社長 柳 沼 太利
 電話 (024) 932-6958

下記のとおり御請求申し上げます

品 名	数 量	単 価	金 額 (税抜・税込)
1 6月議会たより	40000	6	240000
2			
3			
4			
5			
6			
7			
合 計			240000
税率	8 %	消費 税 等 額	19.200
			税込 合計金額 259200

J-333

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

国保税引き下げ、給食費無料化、待機児童解消を!

共産党市議団、市民生活応援の予算措置を求める!

6月定例会が、6月12日から17日間の会期で開かれました。今回の議会は、品川市長が再選されて最初の定例会であり提出議案が注目されましたが、市民生活を応援する施策への予算配置は不十分と言わざるを得ません。

共産党市議団からは、高橋議員が代表質問、岩崎議員が一般質問に立ちました。採決にあたっては、岡田議員が、議案39件中1件(道州制導入につながる連携中枢都市圏形成推進費の計上)について反対討論を行いました。また、市民から提出された5件の請願にはいずれも賛成の立場に立ち、常任委員会審議で不採択にされた4件の請願について賛成討論を行いました。

代表質問

高橋よしはる議員

郡山市は保育所が足りない

質問：保育所入所対象年齢の子供数に対する保育所の入所定員を他市と比べると郡山市は非常に少ない。(下表参照)



かな保育を行うため、今以上の保育士の確保が重要と考えている。

対象校すべてに放課後子ども教室をも教室を

対象年齢児童100人当たりの保育施設受け入れ定員数 (平成27年度)

	郡山市	県内13市平均	中核市
全保育施設	17.15人	60.4人	41.65人
公立保育所	10.58人	13.6人	8.12人

保育施設とは、公立保育所、小規模等を含む民間認可保育所、認定こども園

従って、公立も民間認可保育所も充実、拡大し受け入れ定員を増やす必要がある。

答弁：公立は受け入れ定員の弾力化、民間認可保育所・認定こども園への移行、新設、企業主導保育事業などで定員増化を図る。

無理な保育体制になってはならないか

質問：360人もの子供が保育所入所できない事態を解決するため郡山市立保育所の受け入れ枠を保育士の増員のないまま130人急ぎ増やした。子どもと保育士に影響がないか心配だ。

答弁：基準は満たしているが、きめ細や

標に条件の整ったところから開設する。

市長の政治姿勢について

質問：市民の意見をよく聞いて政策をつくる糧とすると市長は述べている。選挙公約こそ候補者が市民の声を集めてつくった政策と言える。従って選挙公約の実行状況を定期的に市民に知らせ、意見をもらいより良い政策にしていく姿勢が求められているのではないか。

答弁：常に意見を交わし合える、思いを伝えあえるように努力していく。

国保税

引き下げの努力を

質問：税率据え置きとはいえ、国保税が重い負担であることには変わりがない。前年度からの繰越金(黒字)が12億円もあることをどう考えるか。18歳以下の子どもの保険税を引き下げる工夫はできなかったのか。

答弁：子どもの軽減措置については全国市長会を通じて国に要望している。繰越金が増えたのは医療費の伸びが予想を下回ったこと、国からの交付金が増えたのが原因。今年度の財源として活用したことで据え置きが可能になった。

開成山 屋内温水プール

今年度子どもは無料

7月22日(土)に開成山屋内プールが開設します。昨年の9月定例会でプール利用料金が問題になり、結局開設年度(30年3月末まで)だけ、中学生以下無料となりました。もともと、大震災・原発事故を受けて、「子どもたちの体力向上と健康増進」を目的に建設された施設です。引き続き利用者負担軽減を求めています。



市議会だより

No. 127 2017年7月号

日本共産党郡山市議団

郡山市朝日1丁目23-7 Tel. 024(924)2500



岡田 哲夫 ☎FAX 935-8188



岩崎真理子 ☎945-1918 FAX 945-1963



高橋 善治 ☎FAX 955-3093

事業主へのマイナンバー通知 市は検討を表明

給料から天引きする住民税額を事業主に市役所が通知する書類に従業員各人のマイナンバーを記載するよう国が自治体を「指導」しています。郡山市は今年度これに従いましたが、来年度からの対応を再検討していることを市議会答弁で明らかにしました(総務財政常任委員会で高橋議員への答弁)。マイナンバーを通知する合理的な説明もなく、事業主に記載された書類の保管義務を一方的に負わせ、従業員のプライバシー保護にも問題を残す「通知」は止めるべきです。



支出明細書兼支出証明書

支出番号 9

区 分				※該当する区分に0印	費 目 名	
1 調査研究費	2 研修費	③ 広報費	4 広聴費		送料(折込料)	
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費			
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)					
支出目的 (支出事由)		広報のための会報の議会報告				※該当する支出費目を記入
内 容		市議会だより(6月議会)新聞折込み料				
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額			
H1 29年7月27日	(有)郡山共同印刷		119,880 円			
上記のとおり支出します。						
議員氏名					岩崎真理子	

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

領収証

No. _____

日本共産党郡山市議団様 2017年 7月 27日

金額	7 119 880 -	
内	但6月議会だより新聞折込代	
消費税等	上記正に領収いたしました	
現金		
小切手		

〒963-8004 福島県郡山市中町15-23
郡山共同印刷
 取締役社長 柳 沼 太利
 電話 (024) 932-6958

HISAGO #778

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。
 ※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

領 収 書 等 整 理 票

区 分			※該当する区分に○印
1 調査研究費	2 研修費	③ 広報費	4 広聴費
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費
9 人件費	10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費	

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

請 求 書

2017年 7 月 25 日 No. _____

〒963-8004 福島県郡山市中町15-23
 有限会社 **郡山共同印刷**
 取締役社長 柳 沼 太利
 電話 (024) 932-6958

日本共産党郡山市議団 様

下記のとおり御請求申し上げます

品 名	数 量	単 価	金 額 (税別・税込)
1 6月議会だより新聞折込	37,000	3	111,000
2			
3			
4			
5			
6			
7			
合 計			111,000
税率	8 %	消費税等	8,880
			税込合計金額 7,119,880

ノ.333

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

国保税引き下げ、給食費無料化、待機児童解消を!

共産党市議団、市民生活応援の予算措置を求める!

6月定例会が、6月12日から17日間の会期で開かれました。今回の議会は、品川市長が再選されて最初の定例会であり提出議案が注目されましたが、市民生活を応援する施策への予算配置は不十分と言わざるを得ません。

共産党市議団からは、高橋議員が代表質問、岩崎議員が一般質問に立ちました。採決にあたっては、岡田議員が、議案39件中1件(道州制導入につながる連携中核都市圏形成推進費の計上)について反対討論を行いました。また、市民から提出された5件の請願にはいずれも賛成の立場に立ち、常任委員会審議で不採択にされた4件の請願について賛成討論を行いました。

代表質問

高橋よしはる議員

郡山市は保育所が足りない

質問：保育所入所対象年齢の子供数に対する保育所の入所定員を他市と比べると郡山市は非常に少ない。(下表参照)



かな保育を行うため、今以上の保育士の確保が重要と考えている。

対象校すべてに放課後子ども教室を

対象年齢児童100人当たりの保育施設受け入れ定員数 (平成27年度)

	郡山市	県内13市平均	中核市
全保育施設	17.15人	60.4人	41.65人
公立保育所	10.58人	13.6人	8.12人

保育施設とは、公立保育所、小規模等を含む民間認可保育所、認定こども園

従って、公立も民間認可保育所も充実、拡大し受け入れ定員を増やす必要がある。

答弁：公立は受け入れ定員の弾力化、民間認可保育所・認定こども園への移行、新設、企業主導保育事業などで定員増化を図る。

無理な保育体制になっては

質問：360人もの子供が保育所入所できない事態を解決するため郡山市立保育所の受け入れ枠を保育士の増員のないまま130人急ぎ増やした。子どもと保育士に影響がないか心配だ。

答弁：基準は満たしているが、きめ細や

市長の政治姿勢について

質問：市民の意見をよく聞いて政策をつくる糧とすると市長は述べている。選挙公約こそ候補者が市民の声を集めてつくった政策と言える。従って選挙公約の実行状況を定期的に市民に知らせ、意見をもらいより良い政策にしていく姿勢が求められているのではないか。

答弁：常に意見を交わし合える、思いを伝えあえるように努力していく。

国保税

引き下げの努力を

質問：税率据え置きとはいえ、国保税が重い負担であることには変わりがない。前年度からの繰越金(黒字)が12億円もあることをどう考えるか。18歳以下の子どもの保険税を引き下げる工夫はできなかったのか。

答弁：子どもの軽減措置については全国市長会を通じて国に要望している。繰越金が増えたのは医療費の伸びが予想を下回ったこと、国からの交付金が増えたのが原因。今年度の財源として活用したことで据え置きが可能になった。

今年度子どもは無料

開成山 屋内温水プール

7月22日(土)に開成山屋内プールが開設します。昨年の9月定例会でプール利用料金が問題になり、結局開設年度(30年3月末まで)だけ、中学生以下無料となりました。もともと、大震災・原発事故を受けて、「子どもたちの体力向上と健康増進」を目的に建設された施設です。引き続き利用者負担軽減を求めています。



市議会だより

No. 127 2017年7月号

日本共産党郡山市議団

郡山市朝日1丁目23-7 TEL 024(924)2500



岡田 哲夫 FAX 935-8188



岩崎真理子 FAX 945-1918 FAX 945-1963



高橋 善治 FAX 955-3093

事業主へのマイナンバー通知 市は検討を表明

給料から天引きする住民税額を事業主に市役所が通知する書類に従業員個人のマイナンバーを記載するよう国が自治体を「指導」しています。郡山市は今年度これに従いましたが、来年度からの対応を再検討していることを市議会答弁で明らかにしました(総務財政常任委員会で高橋議員への答弁)。マイナンバーを通知する合理的な説明もなく、事業主に記載された書類の保管義務を一方的に負わせ、従業員のプライバシー保護にも問題を残す「通知」は止めるべきです。



会派名 日本共産党郡山市議団

支出調書

代表者	経理責任者	起案者
		

区分	事由	費目金額					小計
1	調査研究費	交通費		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		調査委託費		振込料	
2	研修費	会場費		講師謝金		出席者負担金・会費	
		交通費		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費		振込料	
3	広報費 平議会(5/9月議会) 発行	会場費		交通費		自動車燃料費	379,080-
		資料作成費		広報誌(紙)	259,200	報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)	119,880	ウェブページ掲載代		茶菓子代	
		振込料					
4	広聴費	会場費		交通費		自動車燃料費	
		資料作成費		茶菓子代		振込料	
5	要請・陳情活動費	交通費		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		振込料			
6	会議費	会場費		交通費		自動車燃料費	
		資料作成費		振込料			
7	資料作成費	印刷製本費		翻訳料		筆耕料	
		振込料					
8	資料購入費	法規追録代		参考図書代		新聞雑誌等購読料	
		有料データベース等利用料		振込料			
9	人件費	賃金		社会保険料等		振込料	
10	事務所費	備品購入費		事務機器等リース代		消耗品等事務費	
		印刷代		振込料		配送手数料	
11	通信運搬・自動車燃料費	電話料等(按分)		郵便料等		自動車燃料費(按分)	
		その他					
使用者	共通	支出年月日	H29年10月30日	現金出納簿 支出番号	12	合計	379,080 円

支出明細書兼支出証明書

支出番号 12

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	③ 広報費	4 広聴費		広報誌(紙)
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)					※該当する支出費目を記入
内 容					
支出年月日		支 出 先		支 出 金 額	
1729年10月30日		(有)郡山共同印刷		259200 円	
上記のとおり支出します。					議員氏名 岡田哲夫 (印)

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

領 収 証 日本共産党郡山市議員 様 No. _____


金額									
									259200

但9月議会だより印刷代

2017年10月30日 上記正に領収いたしました

内 訳	
現金	/
小切手	/
手形	/
消費税額等(%)	

〒963-8004 福島県郡山市中町15-23
郡山共同印刷
 有限会社
 取締役社長 柳沼 太利雄
 電話 (024) 932-6958



収入印紙
100円

GR1615

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。
 ※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

領 収 書 等 整 理 票

区 分		※該当する区分に○印	
1 調査研究費	2 研修費	③ 広報費	4 広聴費
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費
9 人件費	10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費	

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

請 求 書 2017年10月28日

No. _____

〒963-8004 福島県郡山市中町15-23
 有限 郡山共同印刷
 会社 取締役社長 柳 沼 太 利 雄
 電話 (024) 932-6958

日本共産党郡山市議団様

下記のとおり御請求申し上げます

品 名	数 量	単 価	金 額 (税抜・税込)
1 9月議会だより	40000	6	240000
2			
3			
4			
5			
6			
7			
合 計			240000
税率	8%	消費税額等	19200
		税込合計金額	259200

コクヨ ウ-333

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

水道事業88億円の収入で21億円の黒字決算

「3%の料金引き下げ」にとどまらない市民還元を

目的は民間委託を進めるため 小学校給食の自校調理方式縮小方針

異議あり

9月4日から28日まで開催された郡山市議会9月定例会で、共産党市議団は市政一般質問に岡田哲夫議員がたち市民生活を応援する施策の展開を求めました。新たな所属となった常任委員会で審議した市長提案議案と市民提出の請願審査の結果を受けて開催された本会議（19日）で市長提案37件中2件に反対、請願については採択を求め賛成討論を高橋市議が行いました。今議会では28年度決算審査も行われ、岩崎・高橋両市議が総括質疑を行いました。

市長提案議案には白岩小学校の学校給食を新設される西田学園で調理するための予算やそのための条例改定案があることから反対しました。

小規模小学校は給食調理員が1人で頑張っていますが、民間委託するには事業者の採算が合わないことから、自分の学校で調理することをやめ、隣接する学校で調理して運び込む方式に順次切り替える計画です。民間委託することが優先され、子どもたちのことが置き去りにされています。

学校給食無料化求める請願採択

その一方で、市民団体提出の学校給食無料化を求める請願が賛成多数で採択され、市当局にその実現を迫ることになりました。私たちが共産党市議団はこれまでも度々、無料化の実現を市長に求めてきましたが、それが市議会全体の思いにまで高まってきたことは、うれしい限りです。今春行われた市長選挙で私たちが共産党が政策協定を結び支援した候補者の公約でもあり、実現のため今後も努力を重ねてまいります。

岡田哲夫市政一般質問

国保税、障がい者・高齢者福祉、保育士・学校司書の正規化、原発、農業、地域要望の6点について、当局の見解を質しました。

高すぎる国保税の引き下げを！

来年4月から国保財政の運営主体が郡山市から福島県に移行しますが、それにより国保税がどうなるのか、市民の大きな関心事になっています。移行の状況を確認するとともに、高すぎる国保税の引き下げを求めました。

質問；30年度の、本市一人当たり・世帯当たりの保険料は、どの程度になるといつ頃明らかになるか。
答弁；計算の基礎となる医療費指数や所得水準等の仮係数が明らかにならないと試算できない。30年度の仮係数は12月ごろ示される予定なので、その後公表の予定。

質問；国保税の軽減のためには、国庫負担増や制度改善が必要であり、国・県への要望を強めるべき。
答弁；次年度以降も、財政支援措置の継続を中核市市長会などで要望している。あらゆる機会をとらえて要望していきたい。

高齢者バス・タクシー券の拡充を！

貧困と格差の問題は、特に高齢者や障がい者の生活の中に強く表れています。いくつかの問題を取り上げ、政策の実現を求めました。

質問；貧困、ホームレス、自立生活困難など、多く



市議会だより

No. 128 2017年10月号

日本共産党郡山市議団

郡山市朝日1丁目23-7 Tel. 024(924)2500



岡田 哲夫
FAX 935-8188



岩崎 真理子
945-1918 FAX 945-1963



高橋 善治
FAX 955-3093

平成28年度決算審査（9月25日から28日報告）

水道事業会計21億円の黒字 現金貯金残高は100億円超

水道料金収入など売り上げが80億円規模の水道事業で28年度は21億円もの黒字となりました。29年度から3%の水道料金値下げが行われますが、見込まれる減収分は約2億5000万円程度。もつと値下げができるのではとの思いを強くする決算結果です。今後も大幅な黒字が予想されるだけに、市民にいか還元していくかが問われます。

お金があるのになぜ借金

100億円余のお金は、公金ですから安全確実に運用されるのは当然です。利息0.1%の定期預金などで運用した利息収入は約560万円。その一方で何故か3億円余の借入れを行い、0.6%の利息を払い続けることになりました。なぜ、お金があるのに借金をするのかとの質問に対する答弁にはできる限り節約しようとする考えはありませんでした。

原発事故避難者の水道加入金など減免分 1億4千万円。だれが負担すべきか

避難指示区域から郡山市に避難された方の住宅などの水道加入金などを福島県からの要請を受け郡山市は免除しました。当然、東電に損害賠償請求をしましたが、東電は「それは政策判断で行ったもので賠償責任はない」と賠償に応じません。減免を要請したのは福島県ですから、東電に福島県が掛け合うなど責任を果たすべきではないでしょうか。

支出明細書兼支出証明書

支出番号 12

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	③ 広報費	4 広聴費		送料(折込料含む) ※該当する支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)	広報のための会派の議会報告				
内 容	市議会たより(9月議会)新聞折込み料				
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
H ²⁹ 年10月30日	(有)郡山共同印刷		119,880 円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名 岡田哲夫 (岡)					


領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

領 収 証 日本共産党郡山市議団 様 No. _____

金額	¥ 119,880
----	-----------

但 9月議会たより新聞折込

内 訳 現金 _____ 小切手 / 手形 / 消費税額等(%) _____	2017年 10月 30日 上記正に領収いたしました 〒963-8004 福島県郡山市中町15-23 有限 郡山共同印刷 会社 取締役社長 柳沼 太利雄 電話 (024) 932-6958
--	--



GR1615

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

領 収 書 等 整 理 票

区 分		※該当する区分に○印	
1 調査研究費	2 研修費	③ 広報費	4 広聴費
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費
9 人件費	10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費	

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

請 求 書 2017年10月28日

No. _____

〒963-8004 福島県郡山市中町15-23
 有限 郡山共同印刷
 会社
 取締役社長 柳 沼 太利雄
 電話 (024) 932-6958

日本共産党郡山市議団様

下記のとおり御請求申し上げます

品 名	数 量	単 価	金額 (税抜・税込)	摘 要
1 9月議会だより新聞紙	37,000	3	111,000	
2				
3				
4				
5				
6				
7				
合 計			111,000	

税率	8%	消費税額等	8,880	税込合計金額	7119,880
----	----	-------	-------	--------	----------

コクヨ ウ-333

水道事業88億円の収入で21億円の黒字決算

「3%の料金引き下げ」にとどまらない市民還元を

目的は民間委託を進めるため 小学校給食の自校調理方式縮小方針

議あり

9月4日から28日まで開催された郡山市議会9月定例会で、共産党市議団は市政一般質問に岡田哲夫議員がたち市民生活を応援する施策の展開を求めました。

新たな所属となった常任委員会で審議した市長提案議案と市民提出の請願審査の結果を受けて開催された本会議（19日）で市長提案37件中2件に反対、請願については採択を求め賛成討論を高橋市議が行いました。今議会では28年度決算審査も行われ、岩崎・高橋両市議が総括質疑を行いました。

市長提案議案には白岩小学校の学校給食を新設される西田学園で調理するための予算やそのための条例改定案があることから反対しました。

小規模小学校は給食調理員が1人で頑張っていますが、民間委託するには事業者の採算が合わないことから、自分の学校で調理することをやめ、隣接する学校で調理して運び込む方式に順次切り替える計画です。民間委託することが優先され、子どもたちのことが置き去りにされています。

学校給食無料化求める請願採択

その一方で、市民団体提出の学校給食無料化を求める請願が賛成多数で採択され、市当局にその実現を迫ることになりました。

私たち共産党市議団はこれまで度々、無料化の実現を市長に求めてきましたが、それが市議会全体の思いにまで高まってきたことは、うれしい限りです。今春行われた市長選挙で私たち共産党が政策協定を結び支援した候補者の公約でもあり、実現のため今後も努力を重ねてまいります。

岡田哲夫市政一般質問

国保税、障がい者・高齢者福祉、保育士・学校司書の正規化、原発、農業、地域要望の6点について、当局の見解を質しました。

高すぎる国保税の引き下げを！

来年4月から国保財政の運営主体が郡山市から福島県に移行しますが、それにより国保税がどうなるのか、市民の大きな関心事になっています。移行の状況を確認するとともに、高すぎる国保税の引き下げを求めました。

質問；30年度の、本市一人当たり・世帯当たりの保険料は、どの程度になるといつ頃明らかになるか。
答弁；計算の基礎となる医療費指数や所得水準等の仮係数が明らかにならないと試算できない。30年度の仮係数は12月ごろ示される予定なので、その後公表の予定。

質問；国保税の軽減のためには、国庫負担増や制度改善が必要であり、国・県への要望を強めるべき。

答弁；次年度以降も、財政支援措置の継続を中核市市長会などで要望している。あらゆる機会をとらえて要望していきたい。

高齢者バス・タクシー券の拡充を！

貧困と格差の問題は、特に高齢者や障がい者の生活の中に強く表れています。いくつかの問題を取り上げ、政策の実現を求めました。

質問；貧困、ホームレス、自立生活困難など、多く



市議会だより

No. 128 2017年 10月号

日本共産党郡山市議団

郡山市朝日1丁目23-7 TEL 024(924)2500



岡田 哲夫
TEL 935-8188



岩崎 眞理子
TEL 945-1918 FAX 945-1963



高橋 善治
TEL 955-3093

平成28年度決算審査（9月25日から28日報告）

水道事業会計21億円の黒字

現金貯金残高は100億円超

水道料金収入など売り上げが80億円規模の水道事業で28年度は21億円もの黒字となりました。

29年度から3%の水道料金値下げが行われますが、見込まれる減収分は約2億5000万円程度。もともと値下げができるのではとの思いを強くする決算結果です。今後も大幅な黒字が予想されるだけに、市民にいか還元していくかが問われます。

お金があるのになぜ借金

100億円余のお金は、公金ですから安全確実に運用されるのは当然です。利息0.1%の定期預金などで運用した利息収入は約560万円。

その一方で何故か3億円余の借入れを行い、0.6%の利息を払い続けることになりました。なぜ、お金があるのに借金をするのかとの質問に対する答弁にはできる限り節約しようとする考えはありませんでした。

原発事故避難者の水道加入金など減免分

1億4千万円。だれが負担すべきか

避難指示区域から郡山市に避難された方の住宅などの水道加入金などを福島県からの要請を受け郡山市は免除しました。当然、東電に損害賠償請求をしましたが、東電は「それは政策判断で行ったもので賠償責任はない」と賠償に応じません。

減免を要請したのは福島県ですから、東電に福島県が掛け合うなど責任を果たすべきではないでしょうか。

会派名 日本共産党郡山市議団

支出調書

代表者	経理責任者	起案者
(高橋)	(岡田)	(岡田)

区分	事由	費目金額				小計	
1	調査研究費	交通費		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		調査委託費		振込料	
2	研修費	会場費		講師謝金		出席者負担金・会費	
		交通費		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費		振込料	
3	広報費 市議会在外(12月議会) 発行	会場費		交通費		自動車燃料費	
		資料作成費		広報誌(紙)	259200	報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)	119880	ウェブページ掲載代		茶菓子代	
		振込料					379,080-
4	広聴費	会場費		交通費		自動車燃料費	
		資料作成費		茶菓子代		振込料	
5	要請・陳情活動費	交通費		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		振込料			
6	会議費	会場費		交通費		自動車燃料費	
		資料作成費		振込料			
7	資料作成費	印刷製本費		翻訳料		筆耕料	
		振込料					
8	資料購入費	法規追録代		参考図書代		新聞雑誌等購読料	
		有料データベース等利用料		振込料			
9	人件費	賃金		社会保険料等		振込料	
10	事務所費	備品購入費		事務機器等リース代		消耗品等事務費	
		印刷代		振込料		配送手数料	
11	通信運搬・自動車燃料費	電話料等(按分)		郵便料等		自動車燃料費(按分)	
		その他					
使用者	共通	支出年月日	H 29年 12月 25日	現金出納簿 支出番号	18	合計	379,080 円

支出明細書兼支出証明書

支出番号 18

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	③ 広報費	4 広聴費		広報誌(紙) ※該当する支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)	広報のための会派の議会報告				
内 容	市議会だより(12月議会)印刷代				
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
H29年12月25日	(有)郡山共同印刷		259,200 円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名 岡田哲夫 (印)					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

領 収 証 日本共産党郡山市議団様 No. _____

金額	7259200				
----	---------	--	--	--	--

但12月議会だより印刷代

内 訳	2月25日 上記正に領収いたしました
現 金	
小 切 手	〒980-0004 福島県郡山市中町15-23
手 形	郡山共同印刷
消費税額等(%)	取締役社長 柳 沼 太 利 夫 電話 (024) 932-6958

GR1615

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

領 収 書 等 整 理 票

区 分			※該当する区分に○印
1 調査研究費	2 研修費	③ 広報費	4 広聴費
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費
9 人件費	10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費	

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

請 求 書 2017年12月20日

No. _____

〒963-8004 福島県郡山市中町15-2
 有限 郡山共同印刷
 会社 取締役社長 柳 沼 太利 友
 電話 (024) 932-6958

日本共産党郡山市議団様
 下記のとおり御請求申し上げます

品 名	数 量	単 価	金 額 (税別・税込)	摘 要	
1 12月議会だより	40,000	6	240,000		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
合 計			240,000		
税率	8%	消費税額等	19,200	税込合計金額	259,200

コグヨ ウ-333

保育士不足が深刻なのに これでよいのでしょうか 臨時保育士のボーナスゼロ 市長・議員のボーナスは増額

市長提案41議案に賛成、5議案には反対

政府が打ち出す幼児教育や高等教育の無償化の自身が不透明ななかでも、子育て支援の最前線で頑張る地方自治体の取り組みを着実に進めることが必要です。共産党市議団は12月議会でも子育て支援を柱に据え、国保制度、教育環境整備にも触れながら岩崎・高橋両市議が市政一般質問に臨みました。

追加提案された県人事委員会勧告に基づく市職員の給与改定案には賛成、市長や議員など特別職のボーナス引き上げには同意できないと関連5議案に反対しました。最終日、討論に立った岡田市議は市民生活の現状や正規職員とともに働く臨時職員には1円のボーナスもないことなどを考えれば連続的な引き上げなど認められないと主張。また、「慎重な憲法論議を求める請願」について採択を求めました。

給食費無償化求める

市議会の要求に市はゼロ回答

段階的にでも独自軽減策を考えるべき

9月議会で採択された学校給食無償化を求める請願に対する、郡山市の対応方針が示されました。

その内容は新たな財源が14億円必要となることから実施は考えていないと「ゼロ回答」。市民の代表である市議会の決定をどう考えているのか。市民の声を無視した市政運営は改めるべきです。

岩崎まりこ市議は市政一般質問で市長の学校給食無償化に対する認識をただしました。

岩崎まりこ市政一般質問

市当局は国に無償化を働きかけるとしている。また、給食費を含む保護者負担の軽減を貧困の連鎖を断ち切るうえで必要とする国への提言を行った首長組織にも参加している。

質問・市長は給食費の無償化が子育て支援や義務教育の保護者負担軽減策、貧困化対策としても意義あるものと考えていると思うがどうか。

答弁・子どもの貧困対策や給食については別々の制度や法律で行っている。更なる負担軽減等は、それぞれの法律や制度で取り組むべきと認識している。

質問には直接答えたくないような答弁でした。国に無償化を求めるならその意義を積極的に認め、段階的にでも市独自の負担軽減を行うべきではないでしょうか。

給食費の集金は市が直接行うべき

質問・教職員が子どものかかわりや教材研究に充てる時間を増やせるように、給食費は教育委員会ですべて集金すべきでは。

答弁・先行自治体を視察してきた。教員の負担軽減や給食会計の透明性が向上する利点がある。新たな人の配置やシステム開



質問に立つ
岩崎まりこ市議

発に費用がかかることもあり、引き続き調査・研究する。

子どもの貧困対策について

入学用品費に関する就学援助制度が改善された。更なる拡充を求めて質問・部活動費やPTA会費等を支給項目に加えよ。

答弁・児童生徒に共通しているものを支給項目にしている。部活動の種類により負担額が異なるなど状況把握が難しい。



討論を行う
岡田哲夫市議

入学用品費を入学前に支給 就学援助の改善要求実現

入学用品をそろえる時期に支給してほしいという当然の願いが来年度から実現します。

共産党は市議会でも国会でもこの問題を取り上げ、実現を求めてきました。当たり前のことを実現させるのにも時間がかかります。

入学前の支給を希望する方は12月28日まで申請が必要です。

お急ぎください。
申請は12月28日までに

今こそ現憲法に即した国づくりを進めるべき

世論調査では「改憲急ぐべきではない」が66%を占めるなか、市民団体から出された「慎重な憲法改正論議を求める請願」を保守系党派などの反対で不採択としました。

共産党市議団は現憲法を生かした政治の実現こそが求められ、9条改憲で自衛隊を「海外で戦争をする軍隊」に変えてしまう安倍改憲は許してはならないとして、国会での慎重審議、拙速な改憲発議をすべきではないとする請願の採択を求めました。

市議会だより

No. 129 2017年12月号
日本共産党郡山市議団
郡山市朝日1丁目23-7 TEL 024(924)2500

岡田 哲夫
☎FAX 935-8188

岩崎眞理子
☎945-1918 FAX 945-1963

高橋 善治
☎FAX 955-3093

支出明細書兼支出証明書

支出番号 / 18

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	③ 広報費	4 広聴費		送料(折込料含む) ※該当する支出費目を記入
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)	広報のための会派の議会報告				
内 容	市議会たより(12月議会)新聞折込み料				
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
H29年12月25日	(有)郡山共同印刷		119,880 円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名 岡田哲夫 (岡田)					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄


領 収 証 日本共産党郡山市議団様 No. _____

金額									
	¥	1	1	9	8	8	0	-	

但 12月議会たより新聞折込代

内 訳	
現金	2017年 12月 25日 上記正に領収いたしました
小切手	/
手形	/
消費税額等(%)	

〒963-8004 福島県郡山市中町15-23
有限 郡山共同印刷
 会社
 取締役社長 柳 沼 太利雄
 電話 (024) 932-6958



GR1615

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。
 ※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

領 収 書 等 整 理 票

区 分			※該当する区分に○印
1 調査研究費	2 研修費	③ 広報費	4 広聴費
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費
9 人件費	10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費	

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

請 求 書 2017年12月20日

No. _____

〒963-8004 福島県郡山市中町15-23
 有限 郡山共同印刷
 会社
 取締役社長 柳沼 太利雄
 電話 (024) 932-6958

日本共産党郡山市議員様

下記のとおり御請求申し上げます

品 名	数 量	単 価	金 額 (税抜・税込)	摘 要
1 12月議会だより 新聞折込	37000	3	111000	
2				
3				
4				
5				
6				
7				
合 計			111000	
税率 8%	消費税額等	8880	税込合計金額	¥119880

コクヨ W-333

保育士不足が深刻なのに これでよいのでしょうか

臨時保育士のボーナスゼロ 市長・議員のボーナスは増額

市長提案41議案に賛成、5議案には反対

政府が打ち出す幼児教育や高等教育の無償化の自身が不透明なかでも、子育て支援の最前線で頑張る地方自治体の取り組みを着実に進めることが必要です。

共産党市議団は12月議会でも子育て支援を柱に据え、国保制度、教育環境整備にも触れながら岩崎・高橋両市議が市政一般質問に臨みました。

追加提案された県人事委員会勧告に基づく市職員の給与改定案には賛成、市長や議員など特別職のボーナス引き上げには同意できないと関連5議案に反対しました。

最終日、討論に立った岡田市議は市民生活の現状や正規職員とともに働く臨時職員には1円のボーナスもないことなどを考えれば連続的な引き上げなど認められないと主張。また、「慎重な憲法論議を求める請願」について採択を求めました。

給食費無償化求める

「市議会の要求に市はゼロ回答」

段階的にでも独自軽減策を考えるべき

9月議会で採択された学校給食無償化を求める請願に対する、郡山市の対応方針が示されました。

その内容は新たな財源が14億円必要となることから実施は考えていないと「ゼロ回答」。市民の代表である市議会の決定をどう考えているのか。市民の声を無視した市政運営は改めるべきです。

岩崎まりこ市議は市政一般質問で市長の学校給食無償化に対する認識をたどりました。

岩崎まりこ市政一般質問

市当局は国に無償化を働きかけるとして。また、給食費を含む保護者負担の軽減を貧困の連鎖を断ち切るうえで必要とする国への提言を行った首長組織にも参加している。

質問・市長は給食費の無償化が子育て支援や義務教育の保護者負担軽減策、貧困化対策としても意義あるものと考えていると思うがどうか。答弁・子どもの貧困対策や給食については別々の制度や法律で行っている。更なる負担軽減等は、それぞれの法律や制度で取り組むべきと認識している。

質問には直接答えたくないような答弁でした。国に無償化を求めるならその意義を積極的に認め、段階的にも市独自の負担軽減を行うべきではないでしょうか。

給食費の集金は市が直接行うべき

質問・教職員が子どものかかわりや教材研究に充てる時間を増やせるように、給食費は教育委員会が直接集金すべきでは。答弁・先行自治体を視察してきた。教員の負担軽減や給食会計の透明性が向上する利点がある。新たな人の配置やシステム開



質問に立つ
岩崎まりこ市議

発に費用がかかることもあり、引き続き調査・研究する。

子どもの貧困対策について

入学用品費に関する就学援助制度が改善された。更なる拡充を求めて質問・部活動費やPTA会費等を支給項目に加えよ。

答弁・児童生徒に共通しているものを支給項目にしている。部活動の種類により負担額が異なるなど状況把握が難しい。



討論を行う
岡田哲夫市議

入学用品費を入学前に支給 就学援助の改善要求実現

入学用品をそろえる時期に支給してほしいという当然の願いが来年度から実現します。

共産党は市議会でも国会でもこの問題を取り上げ、実現を求めてきました。当たり前のことを実現させるのにも時間がかかります。

入学前の支給を希望する方は12月28日まで申請が必要です。

お急ぎください。
申請は12月28日までに

今こそ現憲法に即した国づくりを進めるべき

世論調査では「改憲急ぐべきではない」が66%を占めるなか、市民団体から出された「慎重な憲法改正論議を求める請願」を保守系党派などの反対で不採択としました。

共産党市議団は現憲法を生かした政治の実現こそが求められ、9条改憲で自衛隊を「海外で戦争をする軍隊」に変えてしまう安倍改憲は許してはならないとして、国会での慎重審議、拙速な改憲発議をすべきではないとする請願の採択を求めました。

市議会だより

No. 129 2017年 12月号
日本共産党郡山市議団
郡山市朝日1丁目23-7 TEL 024(924)2500

岡田 哲夫 TEL/FAX 935-8188
岩崎 眞理子 TEL 945-1918 FAX 945-1963
高橋 善治 TEL/FAX 955-3093

会派名 日本共産党郡山市議団


支出調書

代表者	経理責任者	起案者
		

区 分		事 由	費 目 金 額				小 計	
1	調 査 研 究 費		交通費		旅費		自動車燃料費	
			資料作成費		調査委託費		振込料	
2	研 修 費		会場費		講師謝金		出席者負担金・会費	
			交通費		旅費		自動車燃料費	
			資料作成費		食糧費		振込料	
3	広 報 費	市議会だより 日本共産党郡山市議団 岩崎真理子発行 特集	会場費		交通費		自動車燃料費	43,308
			資料作成費		広報誌(紙)	43,308	報告書等印刷費	
			送料(折込料含む)		ウェブページ掲載代		茶菓子代	
			振込料					
4	広 聴 費		会場費		交通費		自動車燃料費	
			資料作成費		茶菓子代		振込料	
5	要請・陳情活動費		交通費		旅費		自動車燃料費	
			資料作成費		振込料			
6	会 議 費		会場費		交通費		自動車燃料費	
			資料作成費		振込料			
7	資 料 作 成 費		印刷製本費		翻訳料		筆耕料	
			振込料					
8	資 料 購 入 費		法規追録代		参考図書代		新聞雑誌等購読料	
			有料データベース等利用料		振込料			
9	人 件 費		賃金		社会保険料等		振込料	
10	事 務 所 費		備品購入費		事務機器等リース代		消耗品等事務費	
			印刷代		振込料		配送手数料	
11	通信運搬・自動 車燃料費		電話料等(按分)		郵便料等		自動車燃料費(按分)	
			その他					
使用 者		岩崎真理子	支出年月日	2018年 / 月 17 日	現金出納簿 支出番号	19	合 計	43,308 円

支出明細書兼支出証明書

支出番号 19

区 分				※該当する区分に○印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	③ 広報費	4 広聴費		広報誌(紙)
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)					※該当する支出費目を記入
支出内容					
支出年月日		支出先		支出金額	
2018年1月17日		ラクスル株式会社		43,308 円	
上記のとおり支出します。					議員氏名 岩崎真理子 

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

別途添付

セブン-イレブン
郡山三ヶ月前店
福島県郡山市深沢2-9-13

電話：024-934-8607 店舗番号

2018年01月17日(水) 11:54 費247

セブン-イレブンが払込領収書

お客様控

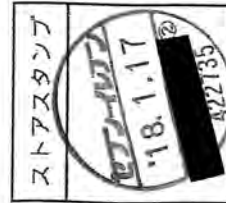
日本共産党郡山市議団 団長 高様

¥43,308-

払込先名 ラクスル(GMOペイメントゲートウェイ)
お客様用連絡先
03-4530-3733, contact@raksul.com

払込票番号
7190-32576-7016

2018年01月17日



- 商品・サービス等の提供方法は払込先より案内されており、この領収書が必要になる場合もあります。
- 注文内容についてのお問合せや変更・取消・返品・返金等は、上記、お客様用連絡先にお問合せ下さい。
- 本票を保管頂く場合は、印刷面を内側に折り、保管をお願いします。

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

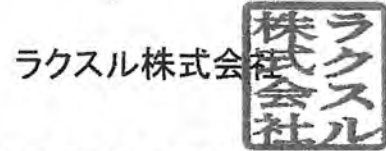
※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

領収書



日付: 2018年1月17日
領収書番号: R-1801173765

日本共産党郡山市議団
御中



〒141-0021 東京都品川区上大崎2-24-9 アイケイビル 1F
tel: 03-4577-9200 mail: contact@raksul.com

¥43,308-

但し 商品代として
上記金額を正に受領いたしました。

ご注文番号	商品名 / 商品仕様	部数	出荷日	金額
1801173765-01	(日本共産党郡山市議団議会だより岩崎市議版) チラシ・フライ ヤー、B4、両面モノクロ、光沢紙(コート)、標準: 90kg	16,000部	受付日確定後 7日以内	¥40,100

注文内容:	商品:	¥40,100
注文合計:		¥40,100
消費税:		¥3,208
ご請求合計金額:		¥43,308

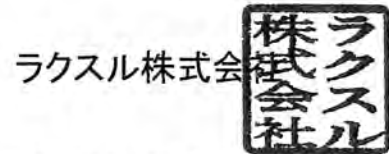
お支払い方法: コンビニ支払い

請求書



日付: 2018年1月17日
請求書番号: B-1801173765

日本共産党郡山市議団
御中



〒141-0021 東京都品川区上大崎2-24-9 アイケイビル 1F
tel: 03-4577-9200 mail: contact@raksul.com

この度は、ラクスルをご利用いただきまして誠にありがとうございました。
下記の通り、ご請求申し上げます。

ご注文番号	商品名 / 商品仕様	部数	出荷日	金額
1801173765-01	(日本共産党郡山市議団議会だより岩崎市議版) チラシ・フライ ヤー、B4、両面モノクロ、光沢紙(コート)、標準:90kg	16,000部	受付日確定後 7日以内	¥40,100

注文内容:	商品:	¥40,100
注文合計:		¥40,100
消費税:		¥3,208
ご請求合計金額:		¥43,308

お支払い方法: コンビニ支払い

みんなの力で 住んで安心の安積町に

給食費無償化、市議会も求めたのに 市はゼロ回答

——段階的にでも独自軽減策が必要では?!——

9月議会で採択された学校給食無償化を求める請願に「する市の対応は、新たな財源が14億円必要となることを理由に実施しないとの「ゼロ回答」。

市民の代表である市議会の決定をどう考えているのか。市民の声を無視した市政運営は改めるべきです。

市は国に対して無償化を求め、また給食費を含む保護者負担の軽減は、貧困の連鎖を断ち切る上でも必要とする国への提言を行った首長組織にも参加しています。国がすぐやらないのなら、市独自に軽減策に着手し支援に踏み出すことではないでしょうか。

郡山市は財政状況良好で、平成28年度決算は黒字です。

一般会計 実質収支 39億5367万円の黒字です。

市民の税金を有効活用して市民が願うところにこそ手厚いサービスに。

ごいっしょに声をあげて実施を求めていきましょう。

市議会
だより

2018年1月号

日本共産党郡山市議団

市議会議員 岩崎まりこ

安積町荒井字大久保 86-18

電話 945-1918 fax 945-1963

携帯



よかったです

よかったですね ようやくスッキリ

空き家の樹木伐採で
——柴宮町内会が力合わせて——

空き家となり久しく、庭や敷地内の草も樹木ものび放題でした。近隣の方々から声があがり2年になろうかという昨年暮れの12月、樹木が伐採され、山積みになりました。それをトラック等で何回も運び出し、ようやくきれいになりました。安積行政センター、市の住宅課、町内会の皆さんが力を合わせてきた結果です。持ち主の許可を得て、町内会の皆さん総勢20人が伐採に力を結集し、行政センターが主に運び出しました。

地域の人たちの心配や不安等が解消されました。

すっかり見通しも良くなって夜も安心です。



裏面に小中学校の除去汚染土壌の搬出計画資料掲載

スッキリ、きれいに
国道4号バイパス 近くの通学路

地域から要望が上がってから、およそ1年です。国土交通事務所では予算確保がむずかしいといって順番待ちになっていました。近くに住む方がボランティアでコツコツと暑い夏も、低木の剪定や草刈りなどをしてくださっていました。

この度、昨年暮れの12月にようやく国によって高木の剪定がされ、草もきれいにかたづけられ、すっかりきれいになり安心の通学路を確保することができました。

実現まで時間がかかりましたが、よかったです。

これからも、ごいっしょに力を合わせ、住みよい安積町にしていきたいと思います。



会派名 日本共産党郡山市議団

支出調書

代表者	経理責任者	起案者

区分	事由	費目金額			小計			
1	調査研究費	交通費		旅費	自動車燃料費			
		資料作成費		調査委託費	振込料			
2	研修費	会場費		講師謝金	出席者負担金・会費			
		交通費		旅費	自動車燃料費			
		資料作成費		食糧費	振込料			
3	岩崎利二議員報告の 新聞折込料	会場費		交通費	自動車燃料費			
		資料作成費		広報誌(紙)	報告書等印刷費			
		送料(折込料含む)	47466円	ウェブページ掲載代	茶菓子代			
		振込料						
4	広聴費	会場費		交通費	自動車燃料費			
		資料作成費		茶菓子代	振込料			
5	要請・陳情活動費	交通費		旅費	自動車燃料費			
		資料作成費		振込料				
6	会議費	会場費		交通費	自動車燃料費			
		資料作成費		振込料				
7	資料作成費	印刷製本費		翻訳料	筆耕料			
		振込料						
8	資料購入費	法規追録代		参考図書代	新聞(日刊紙)購読料			
		雑誌等購読料		有料データベース等利用料	振込料			
9	人件費	賃金		社会保険料等	振込料			
10	事務所費	備品購入費		事務機器等リース代	消耗品等事務費			
		印刷代		振込料	配送手数料			
11	通信運搬・自動車燃料費	電話料等(按分)		郵便料等	自動車燃料費(按分)			
		その他						
使用者	岩崎真理子	支出年月日	平成30年1月29日	現金出納簿 支出番号	21	合計	47466	円

支出明細書兼支出証明書

支出番号 21

区 分 ※該当する区分に○印				費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費	送料 (折込料含む)
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費	
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費 (郵便料等)			※該当する支出費目を記入
支出目的 (支出事由)	広報のための岩崎まりこ特集号の議会報告			
内 容	岩崎まりこ特集号 議会報告の新聞折込料			
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額	
平成30年1月25日	(株)ケンオリ		47,466円	
上記のとおり支出します。				
				議員氏名 岩崎 真理子



領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

領 収 証

A No. 007283

平成 30 年 1 月 25 日

日本共産党岩山市議団 様

金額 ¥47466

但し 折込料として
1/8(19)折込 14,656円84

5万円未満 非課税
100万円以下 200円
200万円以下 400円
300万円以下 600円
500万円以下 1,000円
1,000万円以下 2,000円

種 別	金 額
現金・小切手	
振 込	
相殺・その他	
手	/
	/
形	/
	/

上記金額正に領収いたしました。

KenOri 株式会社 ケンオリ

日本社 〒963-0724 岩山市銀行町上野字本川田26-3
TEL (024)944-3400 FAX (024)944-9980

会津町役場支所 〒966-0059 会津町役場センタービル7F
TEL (0242)22-6300 FAX (0242)22-6302

信濃支所 〒980-0014 仙台市青葉区本町1-13-24 7F
TEL (022)217-6786 FAX (022)217-5560

仙台支社 〒980-2101 仙台市青葉区中央6-3-27
TEL (024)934-2153 FAX (024)934-2159

いわき支所 〒970-8025 いわき市平岡町上土6-3
TEL (0246)24-2500 FAX (0246)24-2504

代表取締役社長 大川原 順一

取扱者印

※複
※欄

折込確認書兼折込明細書

(送信先)

折込申込者 00404	日本共産党郡山市議団			様
担当者	高橋	様		
TEL	024-922-3801	FAX	024-932-1903	
住所	郡山市深沢2-10-12			
E-Mail				

いつもお世話になっております。
ご発注頂いた内容（折込日・サイズ・枚数など）をご確認いただき、
よろしければ「申込者確認欄」に署名又は押印の上、ご返送下さい。

広告主名 00001	日本共産党 市議会だより 安積町			様
折込日	18年 1月28日 (日)			
サイズ	B4	枚数	14,650枚	

自社担当	01122	■■■■
入力担当	01122	■■■■
問合せNO	■■■■	

新聞販売店	枚数	地域指定等
新郡山毎民南部	250	B安積町へ
郡山読売大槻	500	柴宮地区へ
郡山読売麓山	900	⑧⑨⑩。安積町寄りから
郡山朝日中央	100	B安積町へ
郡山朝日南部	2,000	A4.9南、BCDG、F阿武隈川東
郡山毎民安積北	3,000	せせらぎ小路から南側。安積町中心
郡山毎民安積南	2,750	郡山市へ。阿武隈川東側は除く
郡山読売安積	3,250	B~Hへ
郡山柴宮三穂田	1,500	柴宮、成田、牛庭へ
郡山読友三穂田	400	成田、牛庭へ
〔郡山市 計〕	14,650	
〔県南 計〕	14,650	


受付	確認

FCF-702(04.04)

電話	FAX	メール	面談	受付日
				18年 1月16日

※新聞の銘柄指定および地区指定は完全には出来ませんので御了承下さい。
※折込日3日前までに修正・変更の連絡をいただけない場合は、上記内容にて折込致します。

申込完了確認日時	申込者確認 (サイン・印)
年 月 日 :	

 株式会社 ケンオリ
TEL 024(944)8400
FAX 024(944)9980

みんなの力で 住んで安心の安積町に

給食費無償化、市議会も求めたのに 市はゼロ回答

——段階的にでも独自軽減策が必要では?!——

9月議会で採択された学校給食無償化を求める請願に対する市の対応は、新たな財源が14億円必要となることを理由に実施しないとの「ゼロ回答」。

市民の代表である市議会の決定をどう考えているのか。市民の声を無視した市政運営は改めるべきです。

市は国に対して無償化を求め、また給食費を含む保護者負担の軽減は、貧困の連鎖を断ち切る上でも必要とする国への提言を行った首長組織にも参加しています。国がすぐやらないのなら、市独自に軽減策に着手し支援に踏み出すことではないでしょうか。

郡山市は財政状況良好で、平成28年度決算は黒字です。

一般会計 実質収支 39億5367万円の黒字です。

市民の税金を有効活用して市民が願うところにこそ手厚いサービスに。

ごいっしょに声をあげて実施を求めていきましょう。

市議会
だより

2018年1月号

日本共産党郡山市議団

市議会議員 岩崎まりこ

安積町荒井字大久保 86-18

電話 945-1918 fax 945-1963

携帯

よかったです

よかったですね ようやくスッキリ

空き家の樹木伐採で

——柴宮町内会が力合わせて——

空き家となり久しく、庭や敷地内の草も樹木ものび放題でした。近隣の方々から声があがり2年になろうかという昨年暮れの12月、樹木が伐採され、山積み。それをトラック等で何回も運び出し、ようやくきれいになりました。安積行政センター、市の住宅課、町内会の皆さんが力を合わせてきた結果です。持ち主の許可を得て、町内会の皆さん総勢20人が伐採に力を結集し、行政センターが主に運び出しました。

地域の人たちの心配や不安等が解消されました。

すっきり見通しも良くなって夜も安心です。



スッキリ、きれいに
国道4号バイパス 近くの通学路

地域から要望が上がってから、およそ1年です。国土交通事務所では予算確保がむずかしいといって順番待ちになっていました。近くに住む方がボランティアでコツコツと暑い夏も、低木の剪定や草刈りなどをしてくださっていました。

この度、昨年の暮れ12月によりやく国によって高木の剪定がされ、草もきれいにかたづけられ、すっきりきれいになり安心の通学路を確保することができました。

実現まで時間がかかりましたが、よかったです。

これからも、ごいっしょに力を合わせ、住みよい安積町にしていきたいでしょう。



裏面に小中学校の除去汚染土壌の搬出計画資料掲載



会派名

日本共産党郡山市議団

支出調書

代表者	経理責任者	起案者
		

区分	事由	費目				金額	小計
1	調査研究費	交通費		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		調査委託費		振込料	
2	研修費	会場費		講師謝金		出席者負担金・会費	
		交通費		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		食糧費		振込料	
3	市議会だより(3月議会)発行	会場費		交通費		自動車燃料費	379,080
		資料作成費		広報誌(紙)	259200-	報告書等印刷費	
		送料(折込料含む)	119080-	ウェブページ掲載代		茶菓子代	
		振込料					
4	広聴費	会場費		交通費		自動車燃料費	
		資料作成費		茶菓子代		振込料	
5	要請・陳情活動費	交通費		旅費		自動車燃料費	
		資料作成費		振込料			
6	会議費	会場費		交通費		自動車燃料費	
		資料作成費		振込料			
7	資料作成費	印刷製本費		翻訳料		筆耕料	
		振込料					
8	資料購入費	法規追録代		参考図書代		新聞(日刊紙)購読料	
		雑誌等購読料		有料データベース等利用料		振込料	
9	人件費	賃金		社会保険料等		振込料	
10	事務所費	備品購入費		事務機器等リース代		消耗品等事務費	
		印刷代		振込料		配送手数料	
11	通信運搬・自動車燃料費	電話料等(按分)		郵便料等		自動車燃料費(按分)	
		その他					
使用者	共通	支出年月日	平成30年3月29日	現金出納簿 支出番号	31	合計	379,080円

支出明細書兼支出証明書

支出番号 31

区 分				※該当する区分に〇印	費 目 名
1 調査研究費	2 研修費	③ 広報費	4 広聴費		広報誌(紙)
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)	広報のための全派の議会報告				
内 容	市議会代り(3月議会)印刷代				
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
平成30年3月29日	(有)郡山共同印刷		259,200 円		
上記のとおり支出します。					
議員氏名 岡田哲夫 (印)					

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

領 収 証 日本共産党郡山市議団様 No. _____

金額	259,200
----	---------

議会代り印刷代

内 訳	2016年3月29日 上記正に領収いたしました
現金	
小切手	/
手形	/
消費税額等(%)	

〒963-8004 福島県郡山市中町15-23
郡山共同印刷
 有限会社
 取締役社長 柳沼太利雄
 電話 (024) 932-6958

日本政府 200円

GR1615

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。
 ※欄内に貼付できない場合は、別記第11号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

領 収 書 等 整 理 票

区 分			※該当する区分に○印
1 調査研究費	2 研修費	③ 広報費	4 広聴費
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費
9 人件費	10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費	

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

請 求 書 2018年3月29日

No. _____

〒963-8004 福島県郡山市中町15-23
 有限 郡山共同印刷
 会社 取締役社長 柳 沼 太利雄
 電話 (024) 932-6958

日本共産党郡山市議団様
 下記のとおり御請求申し上げます

品 名	数 量	単 価	金額 (税抜・税込)	摘 要	
1 日議会だより	40,000	6	240,000		
4					
5					
6					
7					
合 計			240,000		
税率	8%	消費税率等	19,200	税込合計金額	¥ 259,200

コクヨ W-333

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

4月から固定資産税、介護保険料値上げ、美術館(65歳以上)、開成山屋内プール(中学生以下)も有料化

今後予定の補助金、使用料・手数料の見直し＝市民負担増の懸念も

3月定例会市議会報告

市民負担増にはきっぱり

市長提案109議案のうち9議案に反対

来年度予算審議が中心となる3月定例会で私たち共産党市議団は、アベノミクスによる、貧困と格差の拡大が進む中だからこそ地方自治体が市民の暮らしを応援する立場に立つべきであり、新たな市民負担の押し付けや市民サービスの後退があってはならないとの立場で質問や議案審議等に臨みました。

代表質問には岩崎まりこ市議、市政一般質問には岡田哲夫市議がたち、最終日の採決にあたっては、高橋善治市議が討論を行いました。

採決では、原発災害による固定資産税の軽減措置を取りやめ多額の負担を市民に一気に求めることや介護保険料の値上げなどに賛成できないとして9議案に反対を表明しました。また、請願については、市民の暮らしや権利を守る立場から提出された請願には賛成し採択を求めました。

昨年12月市公共施設敷地内全面禁煙の措置に対して、「分煙措置を求める」請願には受動喫煙防止の徹底などの視点から反対をしました。

岩崎まりこ市議代表質問

固定資産税の減額補正の解除で、市民負担増は約25億円も



郡山市は福島第一原発事故による原子力災害に伴う平成24年度からの全家庭の評価額の30%減額や東日本大震災により

半壊以上の判定を受けた家屋の被害程度に応じた減額を平成30年度からやめる計画です。

郡山市は固定資産税約21億円、都市計画税約4億4千万円の増収を見込んでいます。市民にとって急激な負担増です。

解除の理由は、一般住宅や道路等の除染の完了や被災家屋の修繕が進んだからと言います。

質問・除去土壌等が敷地内に埋設され、住居近くの公園等にも埋設保管されているのが実態だ。除染が完了したと言われても市民は納得できない。急激な負担増を回避すべく計画を先送りせよ。少なくとも段階的に軽減策の解消を行うことが必要と思うがどうか。

答弁・丁寧な説明とあらゆる機会をとらえ市民への周知に努める。

質問・原発災害は完了していない。市民の立場に立つべき。時期尚早では。

答弁・中通り10市町村が平成30年から解除する計画だ。周知に努める。

〈裏面に続く〉

東京電力賠償に込せず

原発災害による税の減収分は東京電力に賠償請求していますが、東京電力は一切賠償に応じていません。

また、郡山市が固定資産税を軽減した分のうち、75%程度はこれまで国が補填しています。

岡田哲夫市議市政一般質問

介護保険料・3年ごとに値上げになる仕組みを変える努力を



国と自治体、加入者それぞれが負担割合が決まって

いる現行の介護保険制度は、介護サービスの利用が増えると自動的に保険料アップにつながる仕組みです。

今回提案されている介護保険料の値上げで郡山市の高齢者(65歳以上)は月額500円(年額6000円)以上の負担増になります。

質問・給付費財源の負担割合が25%の国の負担を引き上げることが必要ではないか。

答弁・全国市長会で毎年、「国費負担割合を引き上げること」を要求している。質問・郡山市としても介護保険料の値上げを抑えるために最大限の努力を行うべきだ。

答弁・支払基金を取り崩すなど努力している。

小中学校教員の勤務条件の改善を急いで

教員の長時間勤務は一刻の猶予も許されないほど深刻な状況であり、文科省も県教委も問題視しています。

しかし、どちらが示している改善策も、管理的教員・補助的職員の配置などその場しのぎと現場まかせのものです。教員の大幅増や一クラスの生徒数縮小などの抜本対策の視点はありません。

〈裏面に続く〉

たくさんの方が利用している制度を無くして良いのでしょうか。

開成山屋内プールの中学生以下子ども無料化制度<4月から有料化>

昨年7月のオープンから今年2月までの子どもの利用者数 9355人
内訳は 中学生2436人 小学生5830人 就学前児童1089人

郡山市美術館の65歳以上企画展入館料無料制<4月から有料化>

65歳以上の企画展入館者数の推移 平成26年 10,353人 平成27年 17,744人 平成28年 22,743人

開成山屋内プールの完成を理由に無料の大島公園内の幼児用プールは30年度から閉鎖の方針。

市議会だより

No. 130 2018年3月号

日本共産党郡山市議団

郡山市朝日1丁目23-7 TEL 024(924)2500



岡田 哲夫
TEL 935-8188



岩崎 真理子
TEL 945-1918 FAX 945-1963



高橋 善治
TEL 955-3093

支出明細書兼支出証明書

支出番号 31

区 分				※該当する区分に〇印	費 目 名
1 調査研究費	2 研 修 費	③ 広 報 費	4 広 聴 費		送料(折込料含む)
5 要請・陳情活動費	6 会 議 費	7 資料作成費	8 資料購入費		
10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費(郵便料等)				
支出目的 (支出事由)	広報のための会派の議会報告				※該当する支出費目を記入
内 容	市議会だより(3月議会)新聞折込材料				
支出年月日	支 出 先		支 出 金 額		
H30年3月29日	(有)郡山共同印刷		119880 円		
上記のとおり支出します。					
					議員氏名 岡田哲夫 (岡田)

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

領 収 証 日本共産党 郡山市議団様 No. _____

金額 7,119,880

議会だより新聞折込代

20 月 29 日 上記正に領収いたしました

〒963-8004 福島県郡山市中町15-23
 有 限 公 司 郡 山 共 同 印 刷
 会 社
 取締役社長 柳 沼 太 利 雄
 電 話 (024) 932-6958

消費税額等(%)

紙 200円 日本政府

GR1615

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。
 ※欄内に貼付できない場合は、別記第 11 号様式「領収書等整理票」に貼付してください。

領 収 書 等 整 理 票

区 分			※該当する区分に○印
1 調査研究費	2 研修費	③ 広報費	4 広聴費
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費
9 人件費	10 事務所費	11 通信運搬・自動車燃料費	

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

請 求 書 2018年 3 月 29 日

No. _____

〒963-8004 福島県郡山市中町15-23
 有限 郡山共同印刷
 会社 取締役社長 柳 沼 太利 雄
 電話 (024) 932-6958

日本共産党郡山市議団様
 下記のとおり御請求申し上げます

品 名	数 量	単 価	金 額 (税抜・税込)	摘 要
1 3月議会だより 新南折込	37,000	3	111,000	
5				
6				
7				
合 計				

税率	8%	消費税額等	8,880	税込合計金額	7,119,880
----	----	-------	-------	--------	-----------

コクヨ ウ-333

4月から固定資産税、介護保険料値上げ、美術館(65歳以上)、開成山屋内プール(中学生以下)も有料化

今後予定の補助金、使用料・手数料の見直し＝市民負担増の懸念も

3月定例市議会報告

市民負担増にはきっぱり

市長提案109議案のうち9議案に反対

来年度予算審議が中心となる3月定例会で私たち共産党市議団は、アベノミクスによる、貧困と格差の拡大が進む中だからこそ地方自治体が市民の暮らしを応援する立場に立つべきであり、新たな市民負担の押し付けや市民サービスの後退があってはならないとの立場で質問や議案審議等に臨みました。

代表質問には岩崎まりこ市議、市政一般質問には岡田哲夫市議がたち、最終日の採決にあたっては、高橋善治市議が討論を行いました。

採決では、原発災害による固定資産税の軽減措置を取りやめ多額の負担を市民に一気に求めることや介護保険料の値上げなどに賛成できないとして9議案に反対を表明しました。また、請願については、市民の暮らしや権利を守る立場から提出された請願には賛成し採択を求めました。

昨年12月市公共施設敷地内全面禁煙の措置に対して、「分煙措置を求める」請願には受動喫煙防止の徹底などの視点から反対をしました。

岩崎まりこ市議代表質問

固定資産税の減額補正の解除で、市民負担増は約25億円も



郡山市は福島第一原発事故による原子力災害に伴う平成24年度からの全家庭の評価額の30%減額や東日本大震災により

半壊以上の判定を受けた家屋の被害程度に応じた減額を平成30年度からやめる計画です。

郡山市は固定資産税約21億円、都市計画税約4億4千万円の増収を見込んでいます。市民にとって急激な負担増です。

解除の理由は、一般住宅や道路等の除染の完了や被災家屋の修繕が進んだからと言います。

質問・除去土壌等が敷地内に埋設され、住居近くの公園等にも埋設保管されているのが実態だ。除染が完了したと言われても市民は納得できない。急激な負担増を回避すべく計画を先送りせよ。少なくとも段階的に軽減策の解消を行うことが必要と思うがどうか。

答弁・丁寧な説明とあらゆる機会をとらえ市民への周知に努める。

質問・原発災害は完了していない。市民の立場に立つべき。時期尚早では。

答弁・中通り10市町村が平成30年から解除する計画だ。周知に努める。

〈裏面に続く〉

東京電力賠償に込せず

原発災害による税の減収分は東京電力に賠償請求していますが、東京電力は一切賠償に応じていません。

また、郡山市が固定資産税を軽減した分のうち、75%程度はこれまで国が補填しています。

岡田哲夫市議市政一般質問

介護保険料・3年ごとに値上げになる仕組みを変える努力を



国と自治体、加入者それぞれの負担割合が決まって

いる現行の介護保険制度は、介護サービスの利用が増えると自動的に保険料アップにつながる仕組みです。

今回提案されている介護保険料の値上げで郡山市の高齢者(65歳以上)は月額500円(年額6000円)以上の負担増になります。

質問・給付費財源の負担割合が25%の国の負担を引き上げることが必要ではないか。

答弁・全国市長会で毎年、「国費負担割合を引き上げること」を要求している。

質問・郡山市としても介護保険料の値上げを抑えるために最大限の努力を行うべきだ。

答弁・支払基金を取り崩すなど努力している。

小中学校教員の勤務条件の改善を急いで

教員の長時間勤務は一刻の猶予も許されないほど深刻な状況であり、文科省も県教委も問題視しています。

しかし、どちらが示している改善策も、管理的教員・補助的職員の配置などその場しのぎと現場まかせのものです。教員の大幅増や一クラスの生徒数縮小などの抜本対策の視点はありません。

〈裏面に続く〉

たくさんの方が利用している制度を無くして良いのでしょうか。

開成山屋内プールの中学生以下の子ども無料化制度<4月から有料化>

昨年7月のオープンから今年2月までの子どもの利用者数 9355人
内訳は 中学生2436人 小学生5830人 就学前児童1089人

郡山市美術館の65歳以上企画展入館料無料制<4月から有料化>

65歳以上の企画展入館者数の推移 平成26年 10,353人 平成27年 17,744人 平成28年 22,743人

開成山屋内プールの完成を理由に無料の大島公園内の幼児用プールは30年度から閉鎖の方針。

市議会だより

No. 130 2018年3月号

日本共産党郡山市議団

郡山市朝日1丁目23-7 TEL 024(924)2500



岡田 哲夫 FAX 935-8188



岩崎真理子 FAX 945-1918 FAX 945-1963



高橋 善治 FAX 955-3093